

講義コード	11C0103200	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員		開講期	
科目名	フランス語2					松田 紀子	第2期		
履修前提条件						備考			
授業の目的	フランス語の音を楽しみながら、会話・表現の習得を進める。同時に、フランス語圏の生活・文化・社会についても学ぶ。								
到達目標	音読ができるようになること、単語を辞書等で調べながら簡単な会話ができるようになることを目標とする。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	この科目では、15時間以上の授業外学修を行うこと。 前回扱った表現を中心に復習して小テストに備えるとともに、次回扱う箇所について、各自ノートに辞書を使って予習をすること。								
授業計画	【第1回】 フランス語の綴りと発音 【第2回】 あいさつ： tu と vous の使い分け 【第3回】 状態： 否定形、形容詞 【第4回】 国籍： 国籍、言語 【第5回】 持っているもの： avoir、年齢 【第6回】 位置： 場所を表す前置詞、色 【第7回】 好み： aimer、疑問形容詞 【第8回】 前半の復習 【第9回】 家族： 所有形容詞、家族 【第10回】 アクティビティ・誘い： faire、venir、時間表現（1） 【第11回】 食べ物・飲み物： 部分冠詞と定冠詞、manger と boire 【第12回】 時間と習慣： 時間表現（2）、prendre、代名動詞 【第13回】 行く場所・住む場所： aller、habiter、遠近の表現 【第14回】 したこと： 直説法複合過去 【第15回】 総復習								
成績評価の方法	授業中の小テスト（30%）、授業への取り組み姿勢（30%）、期末試験（40%）、で評価する。 原則、出席率が8割に満たない場合は、成績評価の対象にしない。								
フィードバックの内容	毎回の小テストを添削して次回返却するとともに、フィードバックを翌週授業内で行う。								
教科書	『フランス語ルージュ1、トリコロール会話編』高橋、星空、Renoul（朝日出版社）2014								
指定図書	『ロワイヤル・ボッシュ仏和・和仏辞典』田村 毅（旺文社）2001								
参考書									
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									